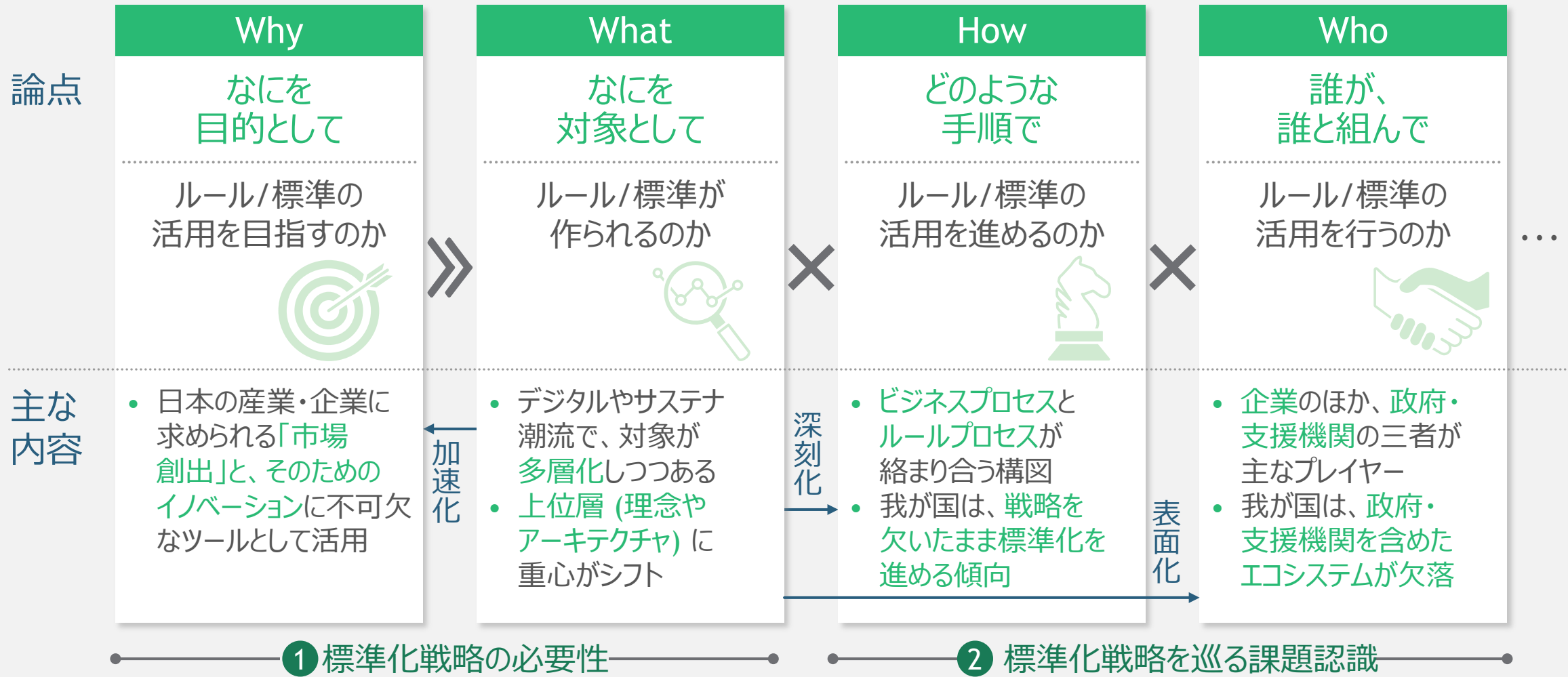


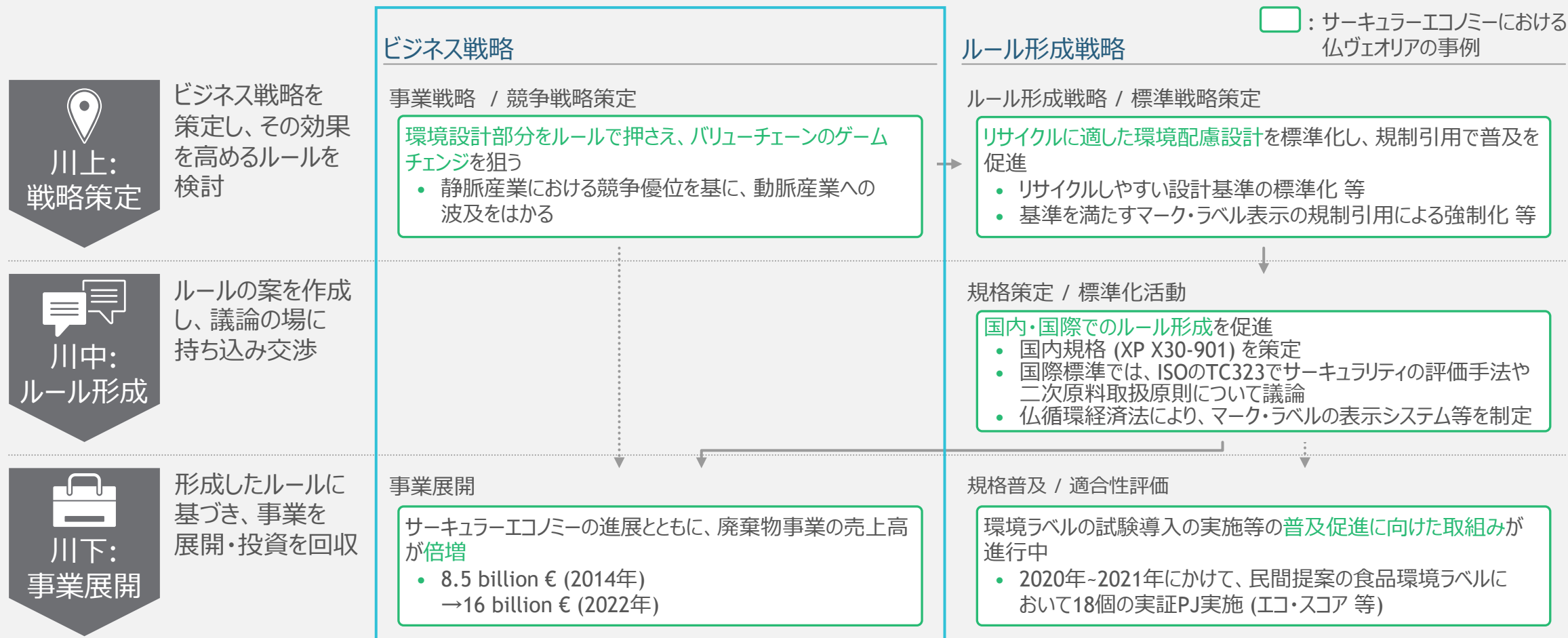
標準化戦略を考えるフレームワーク



標準化戦略の本質的な課題は、ビジネスプロセスにこそある

ルール形成のプロセス

- 規格・標準を含めたルールの戦略的活用は、「戦略策定」、「ルール形成」、「事業展開」の一連の流れで進められる
- この流れは、ビジネス戦略とルール形成戦略（デファクト化含む）を基点とする二つのプロセスが、絡まり合って進むものと捉えることができる



Beyond 5Gの標準化においても、「どこで稼ぐのか」の事業戦略を明確にした上で臨むことが望ましい

通信標準化を活用した場合の事業戦略の主なパターンの幅

市場形成戦略

- 国際標準化を通じて新市場を立ち上げ、通信サービス市場そのもので稼ぐ
 - 海外展開/外貨獲得の見通しは？

オープン・クローズ戦略

- 国際標準化を通じて新市場を立ち上げつつ、隣接/付随する製品・サービスの市場で稼ぐ
 - その製品・サービスとは（機器・部品、ソフトウェア...）？
 - オープン・クローズ戦略をベースとしたエコシステム内で差別化できるという根拠は？

ライセンス戦略

- 標準必須特許（SEP）のライセンスで稼ぐ
 - SEPとなりうる技術はあるか？ パテントプール等の陣営形成 / 執行戦略はあるか？

試験・認証戦略

- 通信規格を標準化して新市場を立ち上げつつ、当該規格への適合認証・試験サービスで稼ぐ
 - インパクトのある事業スケールたり得るか？ 海外展開 / 外貨獲得の見通しは？